

釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

おん ね ない

月刊 **温根内** 通信

2026年2月号 No.353

2月15日(土)発行



轟音とともに現れたのは

ドドドド・・・!という、地鳴りのような音とともに、何か枝に飛び移りました。正体は、温根内では非常に珍しいエゾライチョウでした。聞こえた轟音はこの羽音。山の中に生息しているイメージですが、稀に温根内周辺にも現れるようになりました。

白樺の木に登り、首を伸ばして冬芽をついばんでいました。真下からのぞくと、メロン玉のようなまん丸ボディが実に愛らしく、しばし堪能させていただきました。

☆☆☆ 温根内木道周辺で見られた自然 (1/15 ~ 2/14) ☆☆☆



【カモ類の足跡】

木道沿いの水が解けているところから続いていた。日中に姿を見かけることはなく、人気のない時にやってきているのでしょう。



【タンチョウの足跡】

ツル科 丹頂
木道を横切るようについでいました。遠くから鳴き交わしが聞こえる時もあります。



【ネズミ類の足跡】

穴から穴へ移動した後が続いています。中心部に尾の跡が残ります。体重が軽いので、フワフワした新雪でなければ跡がはっきりつきません。



【キタキツネ】

イヌ科 北狐
凍った湿原を歩き回り餌を物色していました。足跡も多く残されています。そろそろ繁殖のシーズンです。



【エゾシカ】

シカ科 蝦夷鹿
湿原のどこでも見られる本種も今が試練の時期です。雪から草を掘り返して食べている時もあります。



【アメリカミンク】

イタチ科 **特定外来生物**
氷の割れる音がしたので振り向くと、仁王立ちしてこちらを窺っていました。泳ぎも得意としています。

○表紙の写真 上・下：エゾライチョウ

☆☆☆ 温根内木道周辺で見られた野鳥（1/15～2/14） ☆☆☆

鳥たちにとって最も厳しい時期を迎えています、彼らも必死に生き抜こうとしています。この時期は見られる種数は多くはありませんが、晴天が続いて見通しもよいので、野鳥観察の条件は悪くはありません。根気よく散策していると見かけない鳥に出会うこともあります。カラ類は相変わらず混群を作って移動していますが、時折ハシブトガラの囀りも聞こえるようになりました。少しずつですが、春が近づいてきているようです。



【ツグミ】 冬鳥

ツグミ科 鶇

今期はあまり見かけなかった本種。偶然この1羽だけが水辺で採餌している姿を捉えました。



【ダイサギ】 夏鳥

サギ科 大鷲

近年冬でもよく見かけるようになりました。青空を背景に飛び真っ白な姿は、なかなか圧倒されます。



【アカゲラ】 留鳥

キツツキ科 赤啄木鳥

湿原に横たわるエゾシカの死体を食べていました。キツツキは動物の死体も突くのだと知りました。

○温根内木道周辺で観察された鳥（1/15～2/14）

鳥(和名は日本鳥類目録第8版の順)	6	オオワシ	12	カケス	18	ミソサザイ	
1	オオハクチョウ	7	オジロワシ	13	ハシボソガラス	19	ゴジュウカラ
2	エゾライチョウ	8	ノスリ	14	ハシブトガラス	20	キバシリ
3	タンチョウ	9	コゲラ	15	ハシブトガラ	21	ツグミ
4	ダイサギ	10	アカゲラ	16	シジュウカラ	22	ベニヒワ
5	トビ	11	オオアカゲラ	17	エナガ		

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

☆☆☆☆ 自然ふれあい行事を開催しました ☆☆☆☆

○「湿原アニマルトラッキング」1月18日 参加者：16名 講師：貞國利夫（釧路市立博物館）

動物たちが残した痕跡から彼らの生態を探る恒例のアニマルトラッキングを、釧路市立博物館の貞國学芸員を講師に迎えて実施しました。貞國氏からは冬の動物たちの生態や痕跡探しのコツなどをまずレクチャーしていただき、その後全員で屋外に出てさっそく痕跡探しに行きました。雪原には既にいくつかの足跡が残されており、それらの特徴から何の動物かを皆さんに想像してもらいま



した。よく目につくのはエゾシカやキタキツネの足跡。そして丘陵地沿いにはエゾユキウサギの足跡が見つかりました。この日は同時に糞も見つかり、エゾシカとエゾユキウサギの両方の糞の特徴も見比べることもできました。両種とも草食動物なので匂いがないのは似ているものの、両種の消化の仕方の違いが糞の特徴にも現れていることを貞國氏から教えてもらい、参加者は興味深く聞き入っていました。その後、湿原内の木道を歩くと、ネズミ類のつけた足跡や、



水辺の周辺には水かきの付いたカモ類のかわいらしい足跡も見つかり、色々な動物の生態を垣間見られたイベントとなりました。

☆☆☆☆ 無料レンタル始めました！ ☆☆☆☆

お待たせいたしました！1月21日より、歩くスキー・スノーシューの無料レンタルを開始しております。お使いになりたい方は職員までお気軽にお声がけください。なお2月15日現在、木道上の積雪はまだ不十分のため、右岸堤防方面やビジターセンター裏の林内をコースとして案内しております。レンタルの際は職員からお伝えする注意事項をよく守ってお楽しみください。また、レンタル状況の最新情報は当センターのFacebookで配信しておりますのでチェックしてみてください。



☆☆☆☆ 餅つき大会を行いました ☆☆☆☆

1月17日、釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会の主催で、新年恒例の餅つき大会がビジターセンター裏で開催されました。今年はボランティアさんのほかにも環境省からの参加も多く、大いに盛り上がりました！



☆☆☆☆ イベントのご案内 (3月) 事前の申し込みが必要です ☆☆☆☆

○ 温根内ビジターセンター 自然ふれあい行事

⇒お申し込み ☎ 0154-65-2323

♪ 温根内の歴史を探訪しよう

〔日時〕3月15日(日) 10:00～12:00

〔定員〕15名(小学生は保護者同伴) 〔参加費〕無料 〔場所〕温根内ビジターセンター
野外を散策しつつ、過去の貴重な写真などから温根内周辺の現在までの歩みを紐解きます。



○ 塘路湖エコミュージアムセンター(あるこっと) ⇒お申し込み ☎ 015-487-3003

♪ 晩冬の塘路湖の氷上を歩こう

〔日時〕3月7日(土) 10:00～12:00 〔定員〕10名(小学生は保護者同伴)

〔参加費〕無料 〔場所〕塘路湖エコミュージアムセンター

～湿地カード 配布中！～

このたび釧路国際ウェットランドセンターの主催で釧路管内にある4つのラムサール条約湿地の「湿地カード」を作成しました。当館には「釧路湿原(鶴居村)」カードを置いておりますので、欲しい方はお声がけください。

(おひとり様1枚とさせていただきます)



月刊 温根内通信 No. 353

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel: 0154-65-2323 Fax: 0154-65-2185

E-mail: ovc@kushiro-shitsugen-np.jp

ホームページ: <http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/>

Facebook: [温根内ビジターセンター フェイスブック](#)

開館時間: 9:00～16:00 (4月～10月は17:00まで)

休館日: 毎週火曜日 (12/29～1/3は休館) 入館無料